

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030501112病院施設番号： 030501 臨床研修病院の名称： 社会医療法人愛仁会 高槻病院臨床研修病院群番号： 0305011 臨床研修病院群名： 高槻病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	高槻病院臨床研修小児科プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>このプログラムは将来小児科医師を志望する研修医向きで、小児科研修期間が最大で32週ある。小児科診療は成人系診療とその趣を異とするので、2年間の初期研修終了時には小児医療をかなりの水準で施行できうる能力の涵養を目標とする。</p> <p>最初の10週は将来の進路とする小児科で研修する。研修プログラムの32週内科（循環器・呼吸器・消化器・糖尿病内分泌・脳神経・腎臓・血液内科・総合内科）では、患者を全人的に見ることができる基本的診察能力の習得という観点から、小児科に進むことを前提とせずに診療に当たっていただき、救急外来8週（救急部門12週以上の必須条件は麻酔科8週うちの4週を救急研修とすることで充当する）も同様の趣旨で成人系の救急を主として経験していただく。外科8週では成人系外科の他、小児系外科の研修を行なう。さらに小児科としてNICU4週、産婦人科、精神科をそれぞれ4週及び麻酔科8週を基本研修とし、2年次で地域医療4週と外来診療2週ブロック研修を行う。必須とする4週の外來診療研修においては小児科10週で並行研修1週と内科32週の研修中に並行研修を1週行いブロック研修2週と合わせたプログラムとする。</p> <p>また基本診療科の研修に18週の選択研修を加え、計8分野104週のプログラムとしている。麻酔科では、将来の進路を考慮し、小児手術症例に重点をおく。18週を選択研修では、皮膚科などを選択することも可能であるが、小児科を選択し小児科32週の研修を行う事も可能である。</p> <p>研修開始月の最初の2週間をオリエンテーションとし、厚生労働省省令中の「臨床研修の到達目標、方略及び評価」に「医師としての基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を取得する」とあるため、基本的診療業務の一部を臨床研修開始にあたり最低限必要と考えられる項目について研修入門編として講義や実習を行い、スムーズに研修が開始できるように配慮している。</p> <p>救急医療は、時間内救急外来専従8週と麻酔科で経験するだけでなく、1年次の9月から時間外の緊急を要する症状や病態への初期治療に当直研修として参加し、小児の救急医療の現場を経験する。当院の当直体制は医師10-12名（内科系、外科系、小児科、産婦人科、ICU、NICU、GCU、PICU、MFICU）、看護師3-4名、臨床検査技師2名、臨床工学技士1名、放射線技師2名、薬剤師1名、事務職員1名である。2年次においても当面は、継続して小児科当直研修を行い、個人の能力に応じて当直を担当する事となる。小児科当直研修及び当直を行う体制については、NICU・GCU・PICUに経験を積んだ当直医がおりコンサルトしやすい体制が確保されている。緩和・終末期医療の研修は2年間を通して適宜各診療科研修にて行う。</p>

3. 臨床研修の目標の概要	<p>「医師としての人格を涵養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁にかかわる負傷または疾病に適切に対応できるよう、患者の呈する症状と身体所見、簡単な検査所見に基づいた鑑別診断、初期治療を的確に行う基本的な診療能力を身につける。」が当院の臨床研修基本理念である。具体的な目標は、厚生労働省省令の「臨床研修の到達目標、方略及び評価」に提示されている「実務研修の方略」を基に、各診療科等では独自にそれぞれの事情に応じた頻度が高く臨床的に重要な症状や疾患等が組み入れられている。いずれの診療科も基本研修（4週～12週）と選択研修とで経験（到達）目標を分けている。</p>			
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。初期研修終了後はそのまま後期研修医として専攻科プログラムの研修を行うことが可能である</p>			
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
<p style="text-align: center;">(オリエンテーション)</p> <p style="text-align: center;">必修科目・分野</p>	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	2週	週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	32週	1週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	12週	
	178464 034079 106090 106092 178617 168246 034077 191169	益田市地域医療センター医師会病院 医療法人健珠会 田泌尿器科クリニック 愛仁会総合健康センター附属診療所 社会福祉法人愛和会豊中あいわ苑診療所 社会医療法人愛仁会 愛仁会しんあいクリニック 社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 社会医療法人愛仁会介護老人保健施設ケーアイ 南平台かどたクリニック	4週	一般外来 週 在宅診療 0.4週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	8週	週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	14週	1週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	4週	
	030501 030500	社会医療法人愛仁会高槻病院 新阿武山病院（1/週）	4週	
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	2週	
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	4週	週
				週
				週
				週
	030501	社会医療法人愛仁会 高槻病院	18週	週
			週	

備考： ・研修開始から2週間オリエンテーションを行う。

・必須分野7つの診療科と外来研修及び麻酔科研修を当院の基本研修診療科としてプログラムを組み、決められた研修期間必須研修として研修を行う。

(基幹型臨床研修病院での研修期間：100週、外来研修を行う診療科・・・内科・小児科を基本としてブロックと並行研修)

・臨床病理検討会（CPC）研修病院：社会医療法人愛仁会高槻病院

・選択科目は、病理科、眼科、皮膚科、放射線科、小児外科、一般外科、心臓血管外科、脳神経外科、小児脳神経外科、乳腺外科、形成外科、整形外科、泌尿器科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、総合内科、リハビリテーション科より選択できる。

・地域医療の研修は、4週として益田市地域医療センター医師会病院2週、田泌尿器科クリニック1.5日、愛仁会総合健康センター附属診療所1日、豊中あいわ苑診療所1日、愛仁会しんあいクリニック1.5日、尼崎だいもつ病院3日、介護老人保健施設ケーアイ1日、南平台かどたクリニック1日 但し協力施設の受け入れの調整によって研修期間の変更が生じる場合がある。

・精神科の研修は、高槻病院3週/4週、新阿武山病院1週/4週とする。

・救急部門12週の研修は、救急外来専従8週、麻酔科研修8週のうち4週を充当する。

・外来研修（ブロック）2週における診療科は内科外来とする。

・当直については、研修1年目中旬から当直研修を行い、研修2年目は能力に応じて当直を行う。

高槻病院(030501)															
新阿武山病院 (030500)	精神科														
益田市地域医療センター 医師会病院(178464)	地域														
田泌尿器科クリニック (034079)	地域														
愛仁会総合健康センター 附属診療所(106090)	地域														
豊中あいわ苑診療所 (106092)	地域														
愛仁会しんあいクリニック (178617)	地域														
尼崎だいもつ病院 (168246)	地域														
介護老人保健施設 ケーアイ(034077)	地域														
南平台かどたクリニック (191169)	地域														

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

